

2022年12月13日発行

22-50号

（http://www.jremnant.com/）

現場から（最近のニュースから）

**すべて新しくする**

2022年も、もうすぐ終わります。年末になると、その年を振り返って、悪いことは振り払い、新しい年には良いことがあるように、新しく切り替えようという行事が、いろいろあります。しかし、どんなに、毎年まったく新しくなろうとしても、どうしても、また、同じように繰り返しているのが現実ではないでしょうか。自己啓発本では、「いい言葉を使うといいことが起きる」「口癖を変えると現実が変わる」と言われるのですが、がんばって切り替えようとしても、なかなかうまくいかないでしょう。ビジネスコンサルタントの桑名正典さんは、うまくいかない原因は「無意識領域」にあると言われています。桑名さんの本を紹介してある記事からです。

無意識領域は潜在意識のことです。記憶は「現実に起こったこと」が定着したものですが、その中でも、無意識に刻まれるのは、「特に印象的な記憶」「感情が揺れた記憶」「何度も繰り返し入ってくる記憶」の３つだということです。桑名さんによれば、私たちの脳は危険を避けるため、マイナスの出来事に影響されやすく、マイナスの記憶がどうしても残りがちだということです。その潜在意識をプラスに変えないかぎり、どんなにいい言葉や口癖を変えても、現実は変わらないということです。

　その潜在意識を変える方法として、桑名さんがすすめているのが「感情のクリーニング」です。①白紙とボールペンを用意する

②負の感情を思い出しながら、白紙にグルグルと円を描くように書きなぐる

③すべて一通りに終えたら紙をビリビリに破り、できれば火で燃やす。また、水に溶ける紙があるので、それを買ってきてその用紙に書き出し、最後は水に流す

このワークに何度も取り組むことで、自分の感情を「クリーニング」していくことができるということです。

また、「ダメな自分」の記憶も潜在意識にたくさん詰まっているので、この「自分の中のネガティブな自分」や「情けない自分」に対する思い込みも変えていく必要があるということです。そのためにやるべきことは「その自分をゆるす」ということだと言われます。「ゆるす」とは、ダメな自分をなくそうとせず、そのままの自分を丸ごと認めることだということです。自分を認め、感情クリーニングを繰り返すことによって、脳のくせを直していくことができるということです。（12月6日新刊JP＜人生が好転しない人に見られる「脳のクセ」とその直しかた＞『すぐ開運 超潜在意識書き換えルーティン』（WAVE出版刊）より）

自分で自分を認め、自分の考えをクリーニングすることは、ほんとうに大変です。無意識、潜在意識の中にあることは、自分では気づかないことですから、どんなにクリーニングしようとしても、出て来ないこともあります。「自分を本当にはゆるせない自分」に悩みも出て来るでしょう。私たちができないので、代わりにすべてクリーニングして、ゆるして受け入れてもらうことはできないのでしょうか。あなたに、その道があることをお伝えしたいのです。

救いの道

だれでも幸せになって、うまくいきたいのに、なぜ人生がこんなにも苦しくてつらいのでしょうか。

予期せぬ事故にあい、やることなすこと、すべてうまくいかず、会社ではやりがいどころか、仕事と人に疲れるばかりです。学校は、もはやいじめの天国になりつつあります。家庭内は冷たい風が吹き、一つ屋根の下でばらばらになり、実際に崩壊しているところも少なくありません。そのうち体は病気になり、心も病んでしまい、眠れない夜が続きます。お酒や薬に頼り、ギャンブルや快楽に走ってみても答えはありません。わらにもすがる思いで占いをして、おふだやお守りをつけてみますが、解けそうにもなく、どんどんひどくなるだけです。

ときには、表では他人がうらやむほどの成功をおさめたのに、裏は穴が開いてもれていくし、隠れた問題でなげき、ため息をつきながら人生のむなしさを感じています。胸にはぽっかりと穴が開いて、埋められません。とても憂うつになって、時々、自殺の衝動にかられます。幻聴や幻覚に悩まされるときもあります。

なぜこうなったのでしょうか。

それは、人が神様を離れているからです。魚が水を離れ、木は土から根を放り出すと枯れて苦しみ死んでいきます。人は神様に会って神様とともにいるべきたましいを持つ存在です(創世記1:27)。ですから、神様と出会う時、すべての問題が解決され、新しい人生が始まります。しかし、人は罪を犯して神様を離れてしまい、二度と神様に会うことができなくなりました。そのときから、目には見えない暗やみの力が、人を運命の力に閉じ込めて、苦しめて滅ぼしているのです。それで、どんなに暴れても抜け出すことができません。どんどん疲れはてて倒れるだけなのです。

神様は苦しみの中にいる人を愛し、この運命の泥沼から抜け出して、神様に出会うことができる道を開いてくださいました。その道がイエス･キリストです。イエス･キリストが罪人の私たちの身代わりとなって、十字架を背負い、すべての罪を赦してくださり(ローマ5:8)、私たちを苦しめていた暗やみと呪いの勢力を完全に打ち砕いて勝利なさいました(Ⅰヨハネ3:8)。そして言われます。「わたしは道であり真理であり、いのちなのです。わたしを通してでなければ、だれ一人として神に会うことはできません」(ヨハネ14:6)イエス･キリストは神様に会う道となりました。「疲れて重荷を負っている人はわたしのところへ来なさい。わたしがあなたがたを休ませてあげます」(マタイ11:28)と私たちを招いておられます。

もうこれ以上、苦しみの人生にとどまっている理由はありません。道であるイエス･キリストを信じることで、神様に会うことができます。「まことに、まことに、あなたがたに告げます。わたしのことばを聞いて、わたしを遣わした方を信じる者は、永遠のいのちを持ち、さばきに会うことがなく、死からいのちに移っているのです」「この方を受け入れた人々、すなわち、その名を信じた人々には、神の子どもとされる特権をお与えになった」だれでもイエス･キリストを救い主として信じ、心に迎え入れれば救われます。下の「受け入れのお祈り」を通してイエス・キリストを心に迎えることができます。

「愛の神様、神様の驚くべき愛と、救いの計画を感謝します。今、私は罪人であることを

認めて、悔い改めます。私の心の扉を開いて、今、イエス・キリストを私の救い主、私の

神様として受け入れます。私の罪を赦してくださり、私を救ってくださったことを感謝

いたします。これからは、神様のみこころに従って生きる者にしてください。イエス・

キリストの御名によってお祈りします。アーメン」

相談のある方は、いつでも連絡ください